



アイヌ民族文化研究センターだより No.41

2014年11月

●もくじ

- ・ 山田秀三文庫の資料から 登別市のアイヌ語地名 …………… 1
- ・ お知らせ
「北海道博物館」の開設について …………… 2
- ・ 資料展・企画展 資料展終了／企画展終了／「山田秀三とアイヌ語地名」を開催します …………… 4
- ・ 平成26年度から公開している資料について …………… 5
- ・ 寄贈を受けた資料 …………… 6 ・ お知らせ …………… 8

[企画展／登別市郷土資料館特別展（共催）]

山田秀三とアイヌ語地名

今冬、登別市で開催します！

2014年11月26日～ 2015年1月25日

登別市郷土資料館内

文化伝承館 特別展示室

詳しくは4ページをご覧ください。

山田秀三文庫の資料から

登別でのアイヌ語地名調査の記録を書き込んだ地図

「登別市のアイヌ語地名」

(YM0002-06)

アイヌ語地名研究の第一人者である故・山田秀三氏(1899～1992)にとって、登別は、たいへんゆかりの深い土地です。

山田氏は、1949(昭和24)年に登別の地に設立された北海道曹達株式会社の初代社長に就任します。これが、山田氏が北海道の地名を本格的に調べる大きなきっかけになりました。

また山田氏は、登別出身のアイヌ語研究者・知里真志保氏(1909～1961)と深い交友関係をむすびました。知里氏との共著で、「幌別町のアイヌ語地名」(1958年)などの貴重な成果が遺されています。

この地図は、1970(昭和45)年に登別市役所が発行した同市の地図に、山田氏がアイヌ語調査の記録をびっしりと書き込んだものです。



当研究センターでは、山田氏のアイヌ語地名研究の資料を通してアイヌ語地名の世界を紹介する企画展「アイヌ語地名を歩く ―山田秀三の地名研究から―」を、2004(平成16)年から今年まで、ほぼ毎年、道内各地で開催してきました。この地図は、その最初の年のポスターや展示解説図録の表紙に使わせていただいた、いわば何度も働いてもらっている資料なのです。

11月26日から登別市での開催を予定している企画展では、この地図の実物もしくは拡大したパネルを展示して紹介します。地元・登別市で多くの方々にじっくりとご覧いただけることを願っています。

《お知らせ》 「北海道博物館」の開設について

平成26年9月に開催された第3回北海道議会定例会において「北海道立総合博物館条例」案が可決され、平成27年4月に「北海道博物館」が開設されることになりました。これによって、当研究センターは北海道開拓記念館と統合し、平成27年度から「北海道博物館」となります。

北海道博物館は、アイヌ文化の継承と振興に資することを担うべき役割の一つとしており、当研究センターが実施してきた各種の事業も、北海道博物館の中で継続して実施していく予定です。

北海道博物館開設の趣旨と経緯、今後の日程、開設後の当研究センターの事業と利用についてお伝えします。

■ 「北海道博物館」開設の経緯

2007（平成19）年、高橋はるみ知事は、2期目の選挙公約の中で、「アイヌ文化を次代に継承し、その営みを広く普及するため、〔中略〕開拓記念館のリニューアルによる北海道ミュージアムの設置に取り組む」ことを盛り込みました。

この公約の具体化に向け、2008（平成20）年、知事は北海道文化審議会に「北海道における博物館のあり方と開拓記念館の役割」について諮問しました。同審議会は、関係者からの意見を聴きつつ検討を行い、2009（平成21）年、知事に答申を提出、この答申を踏まえ、道は、2010（平成22）年9月に「北海道博物館基本計画」を策定しました。

この計画は、北海道開拓記念館をリニューアルし、北海道の自然・歴史・文化に関する総合博物館としての「北海道博物館」の開設を目指すものです。その中で、アイヌ文化を継

承し未来に活かすこと、そのためにアイヌ文化の調査研究のいっそうの推進や展示の充実などが盛り込まれました。また、この目的を実現するために、アイヌ民族文化研究センターとの統合について検討することが明記されました。

その後、この「基本計画」に基づき、関係各部署で具体的内容等についての検討・協議が重ねられ、平成26年第3回北海道議会定例会に「北海道立総合博物館条例」案が提案されるに至ったものです。この条例は、平成27年4月から施行される予定です。

これにより、私たちアイヌ民族文化研究センターは開拓記念館と統合し、平成27年度から新たな「北海道博物館」として再出発します。

■ 研究センターの機能の継承と充実に向けて

当研究センターではこれまで、アイヌ文化の中でも、主に言語や口承文芸、芸能、伝統的な生活技術などの無形文化を中心とした調査・研究等を進めてきました。また開拓記念館では、主に民具等の有形資料の収集と研究等を行ってきました。

新しい北海道博物館では、この両者が統合することにより、より総合的・専門的なアイヌ文化研究を進めていくことができるようになります。

これまで当研究センターが取り組んできた、アイヌ文化に関する貴重な録音資料等を収集し、未整理・未公開資料の整理と公開を進め、さまざまな学術情報を提供していく事業についても、北海道博物館が取り組むべき主要な事業として継続していきます。

また、総合博物館である北海道博物館の一翼を担うことで、自然、歴史、文化に関するさまざまな分野との連携を広げることが可能になります。それとともに、博物館における展示その他の事業を通して、これまで以上に、さまざまな機会と方法を通じた成果の発信・提供が可能になります。

このように、北海道博物館への統合は、当研究センターの設置目的である「アイヌ文化の調査研究等の推進とその成果の提供等によるアイヌ文化の振興・理解促進」を継承し、これまで以上に充実させていくことを目指すものです。

※平成27年度の北海道博物館の事業については、決まり次第お知らせします。

■ 今後の予定と来春からの利用について

平成27年3月末に移転、4月中～下旬に北海道博物館オープン予定――

（1）移転後の住所

北海道博物館の開設にともない、当研究センターは北海道博物館の内部組織として、現在の開拓記念館（厚別区厚別町小野幌53-2）の施設内に移転します。右の地図をご参照ください。

（2）開館時間・休館日など（予定）

- ・休館日：月曜日（ただし月曜が祝休日のときは直後の平日）および年末年始 ※センターはこれまで土・日・祝休日が休館でしたが、北海道博物館では土・日・祝日は開館です。
- ・開館時間：9:30～16:30 ※閉館時間が現在の17:00より少し早くなります。



(3) 資料閲覧等の利用について

北海道博物館には図書室を設けます。図書室では、これまでの研究センターの資料閲覧コーナーよりも多くの図書が利用できるようになります。

また、研究センターでこれまで公開してきた音声・映像資料や文書資料の閲覧・視聴は、図書室で行う予定です。

(4) 今後の日程等について

北海道博物館への移転準備にともない、**今年度末から、閲覧コーナーでの資料の視聴・閲覧、アイヌ文化に関するレファ**

レンス等、当研究センターの利用を一部制限することがあります。また、移転の直前から北海道博物館としてオープンするまでの間は、一時的に休館となります。

詳しい日程等は、決まり次第、ホームページ等でお知らせします。

今後、北海道博物館の開設準備のため、いろいろとご不便をおかけしますが、どうかご理解くださいますようお願いいたします。

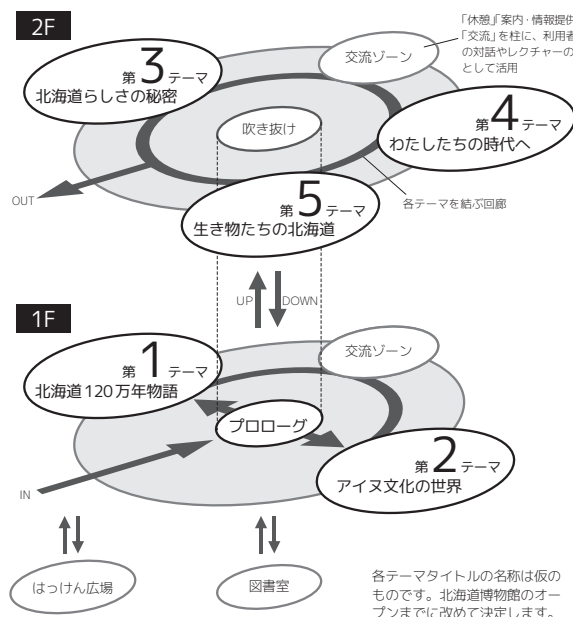
■ 北海道博物館の新しい展示について

「北海道博物館」の総合展示室で展開する新しい展示について、主な内容と特徴をご紹介します。

●通史展示からテーマ展示へ

これまでの開拓記念館での常設展示は、歴史を時間軸に沿ってたどる、いわゆる通史展示でした。「北海道博物館」では、北海道の自然・歴史・文化を、「**北東アジアの中の北海道**」という視野と、「**自然と人との関わり**」という視点でとらえた、5つのテーマによる展示を展開します。

- ・第1テーマ「北海道120万年物語」 120万年前から19世紀の終わりごろまでの、北海道島とそこに生きた人々の歩みを紹介します。
- ・第2テーマ「アイヌ文化の世界」 先住民族であるアイヌの現在、口承文芸などの無形文化、民具などの有形文化、近現代の歴史を紹介します。
- ・第3テーマ「北海道らしさの秘密」 現在の北海道に見られる「北海道らしさ」を、産業やくらしなどの歩みをたどりながら紹介します。
- ・第4テーマ「わたしたちの時代へ」 20世紀から現代までの激動の時代を振り返り、多様な価値観や取り組み等に向けて、未来の可能性を探ります。
- ・第5テーマ「生き物たちの北海道」 生き物の視点から、ヒトと自然の現在と未来について考えていきます。



●自由な動線

これまでの常設展示は、通史展示ということもあり、基本的に一方の順路が設定されていました。

新しい総合展示室では、展示場を回遊できる動線（回廊）を設け、自分の興味あるテーマのところへ自由に動いていけるようになります。

●多言語表示、バリアフリーなど

主要なタイトルや解説には、英語、中国語（繁体、簡体）など5ヶ国語による表示を行うとともに、これらの言語による展示解説用のボードなどを用意します。

展示場内にもエレベーターを設置し、車椅子で1・2階間の移動ができます。また、車椅子に座った状態でも見やすい展示を工夫します。

●第2テーマ「アイヌ文化の世界」

第2テーマ「アイヌ文化の世界」では、伝統的な生活用具などの展示に加え、音を聴いたり、モノや楽器に触れたりできる展示も用意しています。とくに、当研究センターが蓄積してきたアイヌ語やアイヌ口承文芸や芸能の研究成果を活かし、無形文化に関する展示を充実させます。実際の音声や映像をとおしてアイヌ文化の世界を楽しんでいただく、これまでにない展示になることをめざします。

「北海道博物館」オープンの際には、ぜひ観覧にお越しください。お待ちしております。



・現在、北海道開拓記念館との共催で、道内各地の市町村で「北海道博物館PR巡回展」を開催しています。

・開催地や会期など、詳しくは8ページ、および当研究センターや開拓記念館のホームページをご覧ください。

平成26年度から公開している資料について

平成26年度から公開している資料について、お知らせします。

◆職員採録資料 音声資料・映像資料

当研究センターの職員が、各地の伝承者・体験者等から採録した資料です。平取町、様似町で採録された音声資料7点と映像資料4点からの公開用資料(計13点)を、新たに公開しています。

◆山田秀三文庫 文書資料

山田秀三氏による地名調査の記録ファイルなど6点を、新たに公開しています。

◆久保寺逸彦文庫 文書資料

文書資料久保寺逸彦文庫の文書資料のうち、ノート類の多くは既に道立図書館でマイクロフィルムが公開されているので、当研究センターはノート以外の文書資料から順次、公開を始めています。今回、新聞記事スクラップなどの資料7点を、新たに公開しています。

◆山田秀三文庫 文書資料

資料番号	表題	資料のあらまし
YF0048	北海道 樽前	1972(昭和47)年7月 苫小牧市樽前、樽前ガローなどを調査した記録。
YF0083	MEMO NOTE	アイヌ語地名に関する各種のメモ。
YM0116-02	北海道 ナイに対するベツの比	北海道の白地図にマジックで書き込んだもの。地域ごとの「ナイ」「ベツ」の付く地名の比率を記入し、色分けしている。
YM0116-03	北海道アイヌ語地名の語尾	模造紙にマジック書き。北海道の地域ごとに、永田方正『北海道蝦夷語地名解』にもとづく地名の語尾の比率を表形式で記載。
YD0116-04	「獅子内」記	B5判原稿用紙26枚。各地の「獅子内」地名に関する原稿。
YF1306	登別地名資料	B5判31枚。1枚ごとに地名を記し、その下に説明書きを記述し写真を貼付。表題などの記載はなく、作成時期についても記載なし。記述内容から登別の地名に関するものと推定。

◆久保寺逸彦文庫 文書資料

資料番号	表題	資料のあらまし
KD5176-01	鍋沢元蔵氏祈稿集	鍋沢元蔵氏が伝承する祈り言葉をタイプライターで印字したもの。
KD5200	〔新聞記事スクラップ 1〕	スクラップブックに、新聞記事「わが道 言語学」(金田一京助)、「アイヌの人たち」などを貼付または挟み込んだもの。
KD5201	〔新聞記事スクラップ 2〕	スクラップブックに、新聞記事「アイヌ文化講座復活か 北大 久保寺博士を招く」のほか、チラシ類などを貼付または挟み込んだもの。
KD5202	〔新聞記事スクラップ 3〕	スクラップブックに、新聞記事や雑誌切り抜きなどを貼付または挟み込んだもの。新聞記事には「花ゴザに包まれて 古式ゆたかな葬儀 アイヌ古老の門野さん」などがある。
KD5203	〔新聞記事スクラップ 4〕	スクラップブックに、新聞記事やチラシなどを貼付または挟み込んだもの。新聞記事には「知里氏に文学博士号」「久保寺教授 文学博士に」などがある。
KD5204	〔新聞記事スクラップ 5〕	スクラップブックに、新聞記事などを貼付または挟み込んだもの。新聞記事には「門別町文化財調査シリーズ刊行によせて」「道保存対策協の聞き取り調査」などがある。
KD5205	〔新聞記事スクラップ 6〕	スクラップブックに、新聞記事や講演会の案内状などを貼付または挟み込んだもの。東京アイヌ学会や同会による「北方文化展」に関するものが多い。

◆研究センター職員採録 音声・映像資料

公開用資料番号	表題	語り手(継承略)	採録年月日	採録地	原資料番号
音声資料					
CC800242	平取町の伝承44 : アイヌ語の語彙調査 上田トシさん	上田トシ	1999(平成11)年6月26日	平取町旭	CC000914
CC800243 CC800244	平取町の伝承45 : アイヌ語の語彙調査 上田トシさん 2-1(その1)、同(その2)	上田トシ	1999(平成11)年9月22日	平取町旭	CC000922
CC800245	平取町の伝承46 : アイヌ語の語彙調査 上田トシさん 2-2	上田トシ	1999(平成11)年9月22日	平取町旭	CC000923
CC800246	平取町の伝承47 : 上田トシさん	上田トシ	2000(平成12)年1月30日	平取町旭	CC000978
CC800247 CC800248	アイヌの歌「ヤイサマ」 : 鍋沢キリさん (その1)、同(その2)	鍋沢キリ	1995(平成7)年6月8日	平取町	CC000332
CC800249	様似民族文化保存会による歌と踊り(主録音)	様似民族文化保存会	2013(平成25)年3月13日	様似町	CC001629
CC800250	様似民族文化保存会による歌と踊り(副録音)	様似民族文化保存会	2013(平成25)年3月13日	様似町	CC001630
映像資料					
CC800251	アイヌの歌「ヤイサマ」 : 鍋沢キリさん 【映像資料】	鍋沢キリ	1995(平成7)年6月8日	平取町	CC000360
CC800252	平取町の伝承48 : 上田トシさんと鍋沢キリさん 【映像資料】	上田トシ、鍋沢キリ	1995(平成7)年6月9日	平取町	CC000361
CC800253	様似民族文化保存会による歌と踊り 【映像資料】(主録画)	様似民族文化保存会	2013(平成25)年3月13日	様似町	CC001231
CC800254	様似民族文化保存会による歌と踊り 【映像資料】(副録画)	様似民族文化保存会	2013(平成25)年3月13日	様似町	CC001232

寄贈を受けた資料

(2014年3月～2014年9月)

発行者名の50音順に資料名を掲載しています。
資料を寄贈していただいた方々・機関にお礼を申し上げます。

愛知県公文書館

・愛知県公文書館だより 第18号

アイヌ語地名研究会

・アイヌ語地名研究 16

(財)アイヌ文化振興・研究推進機構

- ・アイヌ文化振興・研究推進機構 助成事業案内 平成26年度版
- ・第15回アイヌ語弁論大会イタカンロー アイヌ語ではなましよう 報告書
- ・第16回アイヌ語弁論大会イタカンロー アイヌ語ではなましよう 報告書
- ・ロシアが見たアイヌ文化 ロシア科学アカデミー・ビョートル大帝記念人類学民族学博物館のコレクションより
- ・イソイタク1 アイヌの昔話 フキノトウになった女の子
- ・さるのアイヌご
- ・いしかりがわのアイヌご
- ・からふとのアイヌご
- ・初級アイヌ語 沙流
- ・初級アイヌ語 石狩川
- ・初級アイヌ語 カラフト
- ・中級アイヌ語 沙流
- ・中級アイヌ語 石狩川
- ・中級アイヌ語 カラフト

青森県

- ・青森県史 資料編 近現代6
- ・青森県史 民俗編 資料 津軽

青森県立郷土館

- ・青森県立郷土館研究紀要 第38号
- ・青森県立郷土館報 通巻41号(2014年度)
- ・特別展 発酵食品パワー ミクロのシェフとあおり食文化

秋田県公文書館

- ・秋田県公文書館だより 第29号
- ・秋田県公文書館研究紀要 第20号
- ・古文書倶楽部 第58

旭川市博物館

・旭川市博物館研究報告第6号 2013年度

朝日町歴史博物館

- ・平成25年度朝日町制施行六十周年記念 企画展 朝日の名付け親 館通因と壬申の乱

厚真町教育委員会

- ・厚真町シヨロマ3遺跡 厚幌ダム建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書11
- ・厚真町オニキシベ4遺跡 厚幌ダム建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書8
- ・厚真町 ラチャラセナイ遺跡 厚幌ダム建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書9

いしかり砂丘の風資料館

- ・エスチュアリ いしかり砂丘の風資料館だより No.47
- ・いしかり砂丘の風資料館紀要 第4巻

茨城文化財・歴史資料救済・保全ネットワーク

- ・「発見!!土蔵の中の文化遺産 震災を乗り越えた古文書・古写真・民具」「長久保紅堂 雨情との友情」特別展パンフレット

浦幌町立博物館

- ・浦幌町立博物館紀要 第14号
- ・浦幌町立博物館年報 第14号

恵庭市教育委員会

- ・西島松10遺跡 2014年北海道恵庭市発掘調査報告書
- ・ユカンボシE2遺跡Ⅳ 2014年北海道恵庭市発掘調査報告書
- ・ユカンボシE1遺跡Ⅱ 2014年北海道恵庭市発掘調査報告書
- ・恵庭市郷土資料館年報18 平成24年度・25年度

エフエムなよろ

- ・「天塩川びーぶる」2012年陽春号

大分県立歴史博物館

- ・大分県立歴史博物館年報2012、2013
- ・おおいた歴博No.39
- ・大分県立歴史博物館 研究紀要15
- ・大分県立歴史博物館 総合案内
- ・平成26年度 平常展特集展示パンフレット
- ・ムラのお医者さま～近代の地域治療と社会～

大野徹人

- ・アボイのふもとから アイヌ民族の文化と歴史へのいざない
- ・追分のアイヌ民族 平成25年度 アイヌ文化・振興研究推進機構 研究助成事業報告書

小樽市総合博物館

- ・小樽市総合博物館紀要 第27号

帯広市図書館・帯広叢書刊行会

- ・帯広叢書別冊 吉田巖の「台湾学事視察旅行」関係資料
- ・アイヌ調査書 付録 その一・その二

帯広百年記念館

- ・帯広百年記念館紀要 第32号

学習院大学史料館

- ・ミュージアム・レター第24、25号
- ・学習院大学史料館紀要 第20号

学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻

- ・学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻研究年報 第3号

神奈川大学日本常民文化研究所

- ・歴史と民俗 30 神奈川大学日本常民文化研究所論集30
- ・民具マンスリー 第46巻第7号～第47巻第6号
- ・神奈川大学 日本常民文化研究所 2014

上士幌ひがし大雪博物館

- ・上士幌町ひがし大雪博物館研究報告 第35号

喜界島郷土研究会

- ・喜界島各村地理表 明治十一、十二年の喜界島情勢資料

君尹彦氏文書調査団

- ・君尹彦氏文書調査団会報 『雪解け』第5号(最終号)

九週歴史資料館

- ・九歴だより No.39

京都市埋蔵文化財研究所・京都市考古学資料館

- ・リーフレット京都 No.255～278

釧路公立大学

- ・釧路公立大学紀要 人文・自然科学研究 第26号

釧路市立博物館

- ・釧路市立博物館館報 No.412、413
- ・釧路市立博物館紀要 第35号

高知県立牧野植物園

- ・高知県立牧野植物園だよりNo.57、58

神戸市立博物館

- ・神戸市立博物館だより No.105

国文学研究資料館

- ・国文研ニュース No.34～36
- ・国文学研究資料館紀要 文学研究篇 第40号
- ・国文学研究資料館紀要 アーカイブズ研究篇 第10号 通巻第45号

国立民族学博物館

- ・月刊みんぱく 第37巻第12号～第38巻第9号
- ・民博通信 No.143、144、145
- ・国立民族学博物館研究報告 第38巻1号～4号、第39巻1号
- ・国立民族学博物館 研究年報 2012

古原敏弘

- ・アイヌ民族に伝わる漆器の調査研究 アイヌ民具としての漆器類の基礎的データの収集と分析 神奈川大学日本常民文化研究所調査報告第22集

札幌大谷大学

- ・(札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部)紀要 第44号

札幌学院大学学芸員課程

- ・札幌学院大学学芸員課程年報27

札幌市公文書館

- ・札幌市公文書館研究紀要 第6号

- ・公文書館だより 第2号

札幌市豊平川サケ科学館

- ・札幌市豊平川さけ科学館研究報告 2012年度、2013年度

沙流川歴史館

- ・沙流川歴史館だより No.51～53
- ・沙流川歴史館年報 第15号
- ・2013沙流川歴史館特別展 遺跡出土のガラス玉

滋賀大学経済学部附属史料館

- ・滋賀大学経済学部附属史料館 研究紀要 第47号

シシリムカアイヌ文化祭実行委員会

- ・第25回シシリムカアイヌ文化祭プログラム

標茶町郷土館

- ・標茶町郷土館報告 第26号

斜里町立知床博物館

- ・知床博物館研究報告 第35集、第36集
- ・自然と歴史が結んだ絆 竹富町・弘前市と斜里町との交流の歴史

白老 楽しく・やさしいアイヌ語教室

- ・金成マツ筆録ユカラにおける常套句と常套表現の研究(Ⅰ) 金成マツ筆録マツユカラく踊りますよ、跳ねますよ>から

真願寺

- ・真願寺開教百二十五周年記念誌 ともに歩む

世界人権問題研究センター

- ・人権問題研究叢書8 2011年度講演録 講座・人権ゆかりの地をたずねて
- ・GLOBE No.75～78
- ・世界人権問題研究センター研究紀要 第19号
- ・2013年 世界人権問題研究センター年報
- ・2013年度 世界人権問題研究センター共同研究 2013年度「年報」別冊
- ・人権問題研究叢書9 2012年度講演録 講座・人権ゆかりの地をたずねて
- ・人権問題研究叢書10 研究第2部近現代・現状班共同研究報告書 部落実態調査の書誌的研究

先住民族の10年市民連絡会

- ・先住民族の10年News 第201号～第207号

創価大学

- ・創価大学「ソシオロジカ」第38巻第1・2号 通巻59号

千歳市・千歳市教育委員会・千歳市埋蔵文化財センター

- ・『新千歳市史』機関誌 志古津 第19号
- ・千歳市文化財調査報告書38 オサツ8遺跡
- ・国指定史跡 キウス周堤墓群
- ・ちとせの遺跡 美々川・美沢川流域
- ・ちとせの遺跡 千歳川左岸
- ・ちとせの遺跡 千歳川右岸
- ・ちとせの遺跡 キウス川流域

千葉大学大学院人文社会科学部研究科・千葉大学ユーラシア言語文化論講座

- ・アイヌ語の文献学的研究(Ⅰ) 千葉大学大学院人文社会科学部研究科研究プロジェクト報告書第274集
- ・『ユーラシア言語文化論集』第15号

知里森舎

- ・知里幸恵 銀のしずく記念館 友の会通信 シロカニベ No.7、8

津田命子

- ・伝統のアイヌ文様構成法による アイヌ衣装と刺繍入門 ミニサイズ・チヂリ編

東京都歴史文化財団、東京都江戸東京博物館

- ・江戸東京博物館NEWS Vol.86

東京都人権啓発センター

- ・TOKYO人権 vol.49

東北芸術工科大学東北文化研究センター

- ・東北学 03、04
- ・東北芸術工科大学東北文化研究センター 研究紀要 第13
- ・東北文化友の会会報 まんだら Vol.55
- ・ブックレット むらの記憶 1 小々汐仁屋の年中行事
- ・東北一万年のフィールドワーク9 阿仁根子・大規模災害における民俗(民族)知の援用に関する実践的研究 研究成果報告書
- ・環境動態を視点とした地域社会と集落形成に

関する総合的研究

東北大学東北アジア研究センター

- ・東北アジア研究 18号
- ・東北大学東北アジア研究センター ニュースレター CNEAS 第59～61号
- ・東北アジア研究センター叢書 第50号 江戸時代の温泉と交流～陸奥国柴田郡前川村佐藤仁右衛門家文書の世界～
- ・『土族語詞彙』蒙古文語索引 東北アジア研究センター叢書第51号
- ・蒙文倒網～モンゴル語ローマ字転写配列 東北アジア研究センター叢書第52号

東洋音楽学会

- ・東洋音楽学会 東日本支部だより 第35号
- ・とかちエテケカンパの会
- ・とかちエテケカンパの会だより 2013年度

苫小牧市駒沢大学

- ・苫小牧駒沢大学紀要 第28号

苫小牧市博物館・苫小牧市美術博物館

- ・苫小牧市博物館 館報 第10号(平成23年度)
- ・苫小牧市美術博物館ニュースレター 美術博物館だより No.1

富山県埋蔵文化財センター

- ・富山県埋蔵文化財センターニュース「埋文とやま」vol.126
- ・埋文とやま Vol.127
- ・北高木遺跡
- ・北高木遺跡 出土品集 富山県出土の重要考古資料8

長野県立歴史館

- ・長野県立歴史館たより vol.78～80
- ・長野県立歴史館研究紀要 第20号
- ・長野県立歴史館収蔵文書目録 13

名寄市北国博物館

- ・北国研究集録 第14号

奈良県立民俗博物館

- ・奈良県立民俗博物館だより Vol.40 No.1 通巻105

南山大学人類学博物館

- ・南山大学人類学博物館紀要 第32号

日本マキリ研究学会

- ・マキリ研究会通信 No.56
- ・樹皮巻入れ鞘から腹部直状無紋鞘へ200年マキリ研究会通信2013

沼津市明治史料館

- ・沼津市明治史料館通信 通巻116号～通巻118号

ノーザンクロス

- ・カイ Vol.23、24

野本敏江

- ・絵本「きつねのチャランケ」DVD(語り)付

市立函館博物館

- ・市立函館博物館館報サラニップ No.53
- ・市立函館博物館研究紀要 第24号
- ・市立函館博物館 平成26年度特別展 展示図録 五稜郭築造150年記念 五稜郭築造と箱館戦争

反差別国際運動日本委員会

- ・IMADR-JC通信 No.177、178

ひがし大雪自然館

- ・ひがし大雪自然館研究報告 第1号

彦根市

- ・こころの絆 人権問題通信講座テキスト第7 外国人・さまざまな人権

日高文芸特別号編集委員会

- ・日高文芸 特別号 鳩沢佐美夫とその時代

人と防災未来センター

- ・阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター資料室ニュース Vol.52、53

美幌博物館

- ・発見!! 太古の元町 いにしえの美幌があなたにかたりかける

平取町教育委員会・平取町立二風谷アイヌ文化博物館

- ・豊糠10遺跡 沙流川総合開発事業の内 道道志別振内停車場線付替工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
- ・2012年度 平取町立二風谷アイヌ文化博物館年報

弘前学院大学

- ・中近世北方交易と蝦夷地の内国化に関する研究

広島市公文書館

- ・広島市公文書館紀要 第27号

藤女子大学

- ・藤女子大学 国文学雑誌 第89号

仏教大学

- ・〔仏教大学〕仏教学部論集 第98号
- ・〔仏教大学〕文学部論集 第98号
- ・〔仏教大学〕歴史学部論集 第4号

船橋市郷土資料館・飛ノ台史跡公園博物館(編)

- ・船橋市郷土資料館 資料館だより 第100号
- ・船橋市郷土資料館・飛ノ台史跡公園博物館館報 みゅーじあむ・船橋 創刊号、vol.2
- ・平成24年度 船橋市郷土資料館年報
- ・飛ノ台史跡公園博物館紀要第9、10号

別海町郷土資料館

- ・別海町郷土資料館だより No.165～175
- ・別海町郷土資料館付属施設 加賀家文書館展示解説 改訂新版

北大開示文書研究会

- ・アイヌの遺骨はアイヌのもとへ

北海学園大学学術研究会

- ・北海学園大学学術論集 第158～160号

北海道

- ・北海道功労賞 受賞に輝く人々 平成二十五年

北海道開拓記念館

- ・北海道開拓記念館研究紀要 第42号
- ・北海道開拓記念館だより vol.43 No.4 「ほっかいどう学」を学ぶ会
- ・ほっかいどう学を学ぶ会 第11号
- ・ほっかいどう学(歴史・文化)を学ぶ会 第14、15号

北海道教育委員会

- ・「アイヌ民俗技術調査5」木彫に関する民俗技術
- ・アイヌ民族文化財・ユーカラシリーズ46 金成マツ筆録 アイヌ英雄叙事詩 揺れる山丹神の岬
- ・アイヌ民族文化財・ユーカラシリーズ47 金成マツ筆録 アイヌ英雄叙事詩 クルイセの女
- ・アイヌ民族文化財・ユーカラシリーズ48 金成マツ筆録 アイヌ英雄叙事詩 メノコカラ 私の姉サムブルクが私を妬んだためにウバユリの根を掘って採る際に私を殺した

北海道ジェイ・アール・エージェンシー

- ・The JR Hokkaido No.311～314、316～319

北海道大学アイヌ・先住民研究センター

- ・アイヌ・先住民言語アーカイヴプロジェクト報告書 アイヌ語十勝方言例文集1
- ・トンコリの世界

- ・ロシア科学アカデミー東洋古籍文献研究所所蔵「東蝦夷叢考」翻刻・解題 北海道大学アイヌ・先住民研究センター古文書プロジェクト報告書2
- ・アイヌ・先住民言語アーカイヴプロジェクト報告書 和田文治郎 樺太アイヌ説話集2
- ・現代アイヌの生活と意識の多様性 2008年北海道アイヌ民族生活実態調査再分析報告書
- ・アイヌ語および先住民の言語アーカイヴ・プロジェクト報告書 アイヌ語調査資料のデータベース化に関する基礎的研究(3)

北海道大学教育学部 教育史・比較教育研究グループ

- ・教育史・比較教育論考 第21号

北海道大学総合博物館

- ・北海道大学総合博物館ニュース 第28、29

北海道大学大学院文学研究科

- ・北方言語研究 第4号
- ・ツングース言語文化論集55 ウデヘ語自伝テキスト7 渤海：ツングースの最初の国家(ウデヘ語・ロシア語版)
- ・ツングース言語文化論集58 ウイルタ長編英雄物語 ニグマー シーグー二物語テキスト
- ・君尹彦氏文書目録I 平成23年度～平成25年度科学研究費助成事業・基盤研究 研究課題：「北海道所在史料群の伝存状況からみる地域的特質に関する基礎的研究」研究成果報告書

北海道大学大学文書館

- ・北海道大学大学文書館年報 第9号

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園

- ・北大植物園研究紀要 第11～13号
- ・北大植物園資料目録 第7号 阿部永博士寄贈 哺乳類標本目録

北海道博物館友の会設立実行委員会

- ・北海道の地域住民と博物館をつなぐミュージアム・エージェンツ(世話人)育成事業 実施報告書

北海道文化財保護協会

- ・文化情報 第342～345号
- ・北海道の文化 第86号

北海道埋蔵文化財センター

- ・北埋調報301 木古内町札苅6遺跡
- ・北埋調報303 北斗市館野2遺跡C地区
- ・北埋調報304 木古内町木古内遺跡
- ・北埋調報305 木古内町釜谷8遺跡
- ・北埋調報306 千歳市梅川4遺跡(3)
- ・北埋調報307 千歳市祝梅川小野遺跡(3)・梅川1遺跡(3)
- ・北埋調報308 長沼町幌内D遺跡
- ・北埋調報309 長沼町幌内A遺跡
- ・北海道埋蔵文化財センター 調査年報26 平成25年度
- ・北海道立埋蔵文化財センター年報15 平成25(2013)年度
- ・芦別市 野花南周堤墓群 重要遺跡確認調査報告書第9集

北海道立衛生研究所

- ・北海道立衛生研究所報 第63

北海道立北方民族博物館

- ・北海道立北方民族博物館研究紀要 第23号
- ・北方民族博物館だより No.90～93
- ・〔北海道立北方民族博物館〕平成25年度年報 第28回北方民族文化シンポジウム報告 環境変化と先住民の生業文化 家畜飼育・牧畜における適応
- ・第29回特別展図録 船、橇、スキー、かんじき 北方の移動手段と道具

北海道立文書館

- ・赤れんが 北海道立文書館報 No.49

前田満

- ・「動物の昔話」北海道・アイヌ

松田宏介

- ・明治期室蘭地域におけるアイヌ語地名研究の成立過程に関する基礎的研究

松前町教育委員会

- ・館浜G遺跡

宮崎県総合博物館

- ・森の通信 第56号

むかわ町教育委員会

- ・むかわ町埋蔵文化財発掘調査報告書 二宮4遺跡発掘調査報告書

室蘭市

- ・むろらん市議会だより 第72号
- ・広報むろらん No.972

盛岡市先人記念館

- ・盛岡市先人記念館だより No.52、53

ヤイユカラの森

- ・Yay Yukar Park 79
- ・アイヌ文化の実践《ヤイユカラの森》の二十年(上)

八重樫志仁・大野徹人

- ・浦河に生きたアイヌ民族の軌跡

和合会

- ・八重垣 第49、51号



センターのホームページでは、寄贈を受けた資料のほか、購入した資料などについてもお知らせしています。

行事など

■平取町立二風谷アイヌ文化博物館 第20回特別展

「アイヌ民俗資料を守り伝える力」

平取町教育委員会と当研究センターの共催により、10月15日から開催しています。詳細はホームページ等でもお知らせしています。

日時 10月15日(水)～12月15日(月)

会場 平取町立二風谷アイヌ文化博物館

■「2014サイエンスパーク」

8月6日、地方独立行政法人北海道立総合研究機構と北海道の共催による「2014サイエンスパーク」が、ケーズデンキ月寒ドーム(札幌市豊平区)で開催されました。当センターでは昨年度と同様に、北海道開拓記念館と共同で展示ブースへの出展を行いました。

会場では、パネル展示、北海道博物館で展示する映像(一部)の上映、「羊毛ふわふわボール」作り、アイヌの楽器「ムックリ」の体験指導を行いました。



左：北海道開拓記念館と共同で出展した展示ブース
右：ムックリ体験指導の様子

■リニューアル予告展「北海道開拓記念館から 北海道博物館へ」

(主催：北海道開拓記念館、アイヌ民族文化研究センター)

◆平成27年度より開設する「北海道博物館」を紹介する展示を、11月までに次のとおり開催しました。

- ・江差町 6月1日～14日
旧檜山爾志郡役所
(江差町郷土資料館)
- ・知内町 6月20日～7月3日
知内町文化交流センター
- ・今金町 7月9日～21日
ピリカ旧石器文化館
- ・奥尻町 7月30日～8月10日
奥尻町海洋研修センター
- ・広尾町 8月23日～9月7日
広尾町海洋博物館
- ・帯広市 9月13日～28日
帯広百年記念館
- ・別海町 10月7日～20日
別海町郷土資料館

- ・足寄町 10月29日～11月10日
足寄動物化石博物館

このうち、今金町と別海町では、アイヌ文化に関する講座を行いました。

・子ども体験講座「アイヌの楽器 ムックリを鳴らしてみよう」

7月12日(土)ピリカ旧石器文化館

講師：甲地利恵(当研究センター研究課長)



・講座「今金町とその周辺のアイヌ 語地名を見る」

7月12日(土)今金町民センター

講師：小川正人(当研究センター研究主幹)



・講座「アイヌ語と口承文芸の世界 —北海道東部を中心に—」

10月12日(日)別海町郷土資料館

講師：田村雅史(当研究センター研究職員)



・子ども体験講座 「よく見てみよう！アイヌ文様」

10月12日(日)別海町郷土資料館

講師：出利葉浩司(開拓記念館学芸副館長)



◆今後の開催予定は、次のとおりです。

- ・根室市 11月15日～30日
根室市総合文化会館
- ・浦幌町 12月6日～19日
浦幌町立博物館
- ・釧路市 12月25日～1月18日
釧路市立博物館

詳しくは開拓記念館および当研究センターのホームページをご覧ください。

平成26年度 前半の動き

■本年6月1日、当研究センターは設立20周年を迎えました。これを記念し、開設20周年記念の『年報』を発行しました。

■行事・研修等

- ・財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構「口承文芸伝承者育成事業」
(6～10月 白糠町/講師：田村)

センターの刊行物

平成26年11月までに、この『センターだより』41号のほか、次の刊行物を発行しました。

■北海道立アイヌ民族文化研究センター年報 2013(平成25年度)《開設20周年記念号》(6月発行)

■企画展展示解説パンフレット

『アイヌ語地名を歩く
—山田秀三の地名研究から— 2014・おびら』
(7月発行)



- ・『センターだより』『年報』は、当センターのホームページからもご覧いただけます。
- ・展示解説パンフレットは、研究センター閲覧コーナーで残部を配布しています。

アイヌ民族文化研究センターだより No.41

編集・発行 北海道立アイヌ民族文化研究センター
2014年11月20日

〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目1番地 北海道庁緑苑ビル庁舎

電話 011-272-8801(代) FAX 011-272-8850

月～金/9:00～17:00 土・日・祝日・年末年始/休

URL <http://ainu-center.pref.hokkaido.jp>

Email hacrc.1@pref.hokkaido.lg.jp